

春の火災予防運動中の主な行事予定

『観梅市民まつり』に参加します！

開催日時：令和6年3月10日（日）

場所：青梅市梅郷4丁目神代橋通り

内容：消防パレード参加隊（東京消防庁音楽隊
東京消防庁カラーガーズ隊、青梅消防少年団）



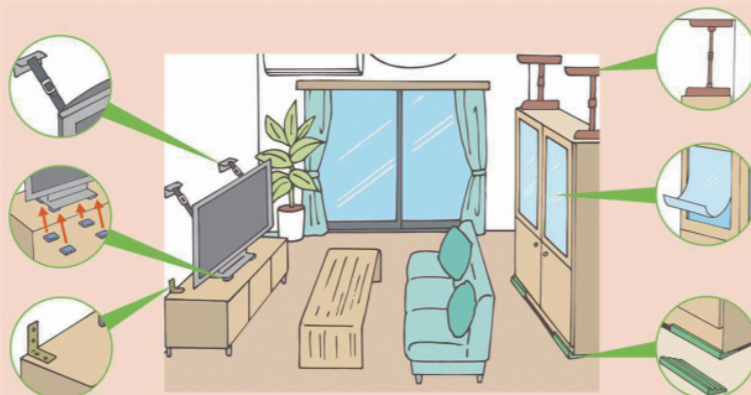
地震対策について

【家具転倒対策の例】

- ベルト式冷蔵庫は壁にベルトで固定する。
- つっぱり棒（ポール）
- L型金具 壁に強度が足りない場合は、あて板をつけてネジが抜けないようにする。
- 扉開放防止器具
- 粘着マットやベルトなどで電子レンジを固定するとともに、台も壁に固定する。
- 連結金具 上下に分かれている家具は連結する。
- ストッパー式 つっぱり棒を使用するときに併用する。
- ストップ式
- ガラス飛散防止フィルム

※家具転倒防止器具は、ホームセンターや量販店などで販売しています。
※壁にキズをつけずに、取り付けられる器具もあります。

1月1日に能登半島地震が発生し、甚大な被害をもたらしました。また、4月からは新生活が始まります。引っ越しは地震対策のチャンスです。この機会に家具転倒対策を見直しましょう。



おうめ 119

No.93
2024春

春の火災予防運動



3月1日（金）～3月7日（木）

令和5年中の火災状況 12月31日現在（速報値）

	東京消防庁管内	青梅市内
火災件数	4,326件	64件
焼損床面積	17,279㎡	302㎡
火災による死者	752人	2人
火災による傷者	87人	8人

出火原因を知って火災を防ごう！
詳しくは中面を見てね。



電話で相談
東京消防庁救急相談センター
#7119
こちらからもつながります
23区 03-3212-2323 多摩地区 042-521-2323
24時間受付・年中無休

ネットでガイド
東京版救急受診ガイド
救急受診ガイド 検索
インターネットで、病気やけがの緊急度、受診する時期、受診する科目などを確認できます。
質問に答えるだけの簡単スピーディ！



青梅消防署 HP

東京消防庁 青梅消防署

発行：青梅防火防災協会 青梅防火管理者研究会 青梅危険物安全会 青梅山林災害対策協議会

青梅消防署ホームページ <https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/hp-oume/index.html>
東京消防庁ホームページ <https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp>

青梅消防署 0428-22-0119 日向和田出張所 0428-24-0119 長淵出張所 0428-21-0119

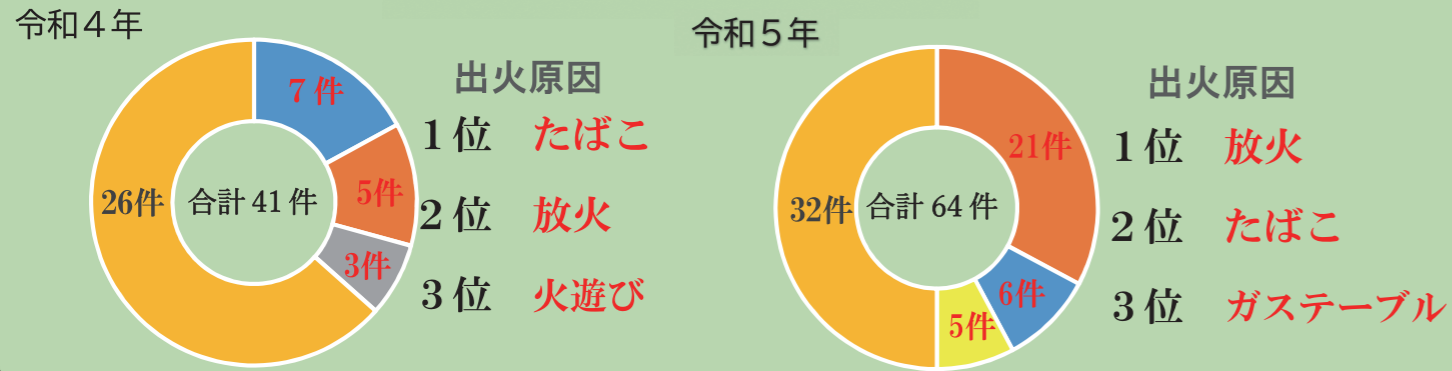
火災から尊い命を守ろう！



令和5年中の青梅消防署管内火災件数は**64件**でした。昨年と比較すると**放火が16件増え**、出火原因の1位になっています。

放火対策のポイントをまとめたので、確認してください。

青梅消防署管内出火原因比較



放火対策

(住宅等への放火対策)

- ① 家の周りは整理整頓し、燃えやすいものは置かない！
- ② ゴミは決められた日の朝に出す！
- ③ 物置や車庫は必ず鍵をかける！
- ④ 家の周囲は街灯をつけて明るくする！



放火されない街づくりに、ご協力をお願いします！



※令和5年12月5日～6日に長淵5丁目で**連続放火が9件発生**しました。この放火火災は**落ち葉に放火**されています。対策のポイントは下記の①～③の通りです。

① 落ち葉や枯れ草をためない



冬になると、落ち葉の水分量が減少し、火が着きやすくなります。

② ポイ捨てをさせない



ポイ捨てされたゴミが、放火の標的になりかねません。

③ 火遊びをさせない、しない



ライターやマッチはしっかりと保管するとともに、正しい使い方を子供たちに教えることが大切です。使い方を間違えると大きな火事につながります。

その119、本当に必要ですか？



東京消防庁が令和5年中(12月15日現在の速報値)に受け付けた119番通報は、**105万450件**に上り、統計上過去最多を更新しました。その中には**緊急性のない問い合わせや、消防に関係ないものが約2割**含まれています。**不要不急の電話については、ほかの緊急通報の妨げとなりますので、最後までお話しを聞かずに切断する場合があります。**問い合わせなどは、119番通報ではなく管轄の消防署や、#7119に連絡してください。

119番通報がつながりにくい場合

・つながるまで電話を切らない

火災や事故などの発生時に119番通報をしても、つながりにくい場合がありますが、つながるまで電話を切らないでください。119番通報が急増した場合は、職員を増強し対応しています。

・消防署・消防出張所に通報する。

近くの消防署または消防出張所で対応することができます。なお、普通回線での通話になりますので、通常の電話料金が発生します。



救急車を呼ぶか迷ったら



以下の症状の時は、速やかに119番に連絡してください！！

ためらわず救急車を呼んでほしい症状：子ども(15歳以下)

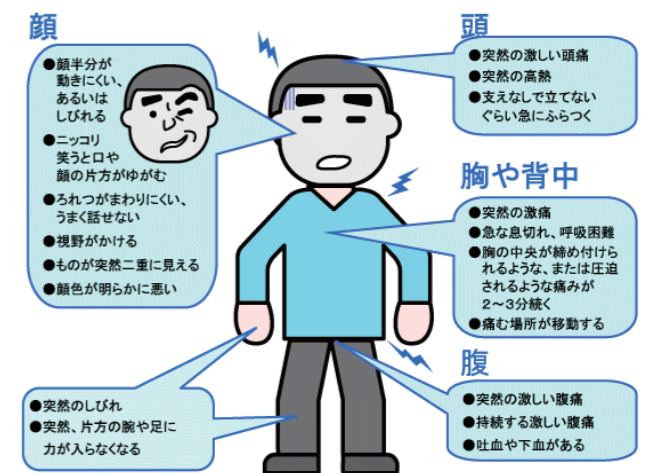
こんな症状がみられたら、ためらわずに119番に連絡してください！
重大な病気やけがの可能性あります。



- 意識の障害**
 - 意識がない(返事がない)またはおかしい(もうろうとしている)
 - ぐったりしている
- けいれん**
 - けいれんが止まらない
 - けいれんが止まっても、意識がもどらない
- けが・やけど**
 - 大量の出血を伴う外傷
 - 広範囲のやけど
- 飲み込み**
 - 物をのどにつまらせて、呼吸が苦しい、意識がない
- 事故**
 - 交通事故にあった(強い衝撃を受けた)
 - 水におぼれている
 - 高いところから落ちた
- 生まれて3カ月未満の乳児**
 - 乳児の様子がおかしい
- その他、お母さんやお父さんから見て、いつもと違う場合、様子がおかしい場合**

ためらわず救急車を呼んでほしい症状：大人

こんな症状がみられたら、ためらわずに119番に連絡してください！
重大な病気やけがの可能性あります。



- 意識の障害**
 - 意識がない(返事がない)またはおかしい(もうろうとしている)
 - ぐったりしている
- けいれん**
 - けいれんが止まらない
 - けいれんが止まっても、意識がもどらない
- けが・やけど**
 - 大量の出血を伴う外傷
 - 広範囲のやけど
- 飲み込み**
 - 物をのどにつまらせて、呼吸が苦しい
 - 変なものを飲み込んで、意識がない
- 事故**
 - 交通事故にあった(強い衝撃を受けた)
 - 水におぼれている
 - 高所から転落
- 吐き気**
 - 冷や汗を伴うような強い吐き気